



令和 8 年度防災シンポジウム

「広域複合災害からの復興と人口減少時代の事前復興デザイン」を八雲町で開催

【概要】

北海道大学広域複合災害研究センターでは、八雲町、国立大学協会との共催で令和 8 年度防災シンポジウム「広域複合災害からの復興と人口減少時代の事前復興デザイン」を開催します。基調講演では、岡田成幸北海道大学名誉教授より事前復興の概要について説明します。続いて、八雲町における防災・減災の取り組み、道外先進地域における事前復興事例、災害時の木材活用等について話題提供を行います。パネルディスカッションでは「復旧・復興を見据えた八雲町の防災上の課題と備えを考える」と題して、研究者の知見や実務者の経験を踏まえ、災害からの確実・迅速な復旧・復興に向けた議論を行います。

【趣旨】

北海道最大の脅威の一つである日本海溝・千島海溝沿いで発生する巨大地震により、太平洋沿岸地域では甚大な津波浸水被害が想定されています。また、日本海側においても津波被害が想定され、津波到達時間が太平洋沿岸より短いことが指摘されています。北海道大学広域複合災害研究センターは、津波による被害が想定されている八雲町と 2026 年 2 月に連携協力協定を締結し、防災・減災に向けた取り組みや研究活動に加え防災関連計画の策定に協力することで発災時の被害軽減を目指しています。本シンポジウムでは、広域複合災害の被害軽減や確実・迅速な復旧・復興を目指すため、事前復興に関する知見や最新事例を発信するとともに討論会で議論し、事前復興に関する知見や意識を登壇者及び参加者と共有します。

【日 程】 2026 年 11 月 9 日（月）13 時 30 分～16 時 00 分（受付：13 時 00 分から）

【場 所】 はぴあ八雲コミセンホール（八雲町本町 110-1）八雲駅より徒歩 4 分（Web 配信も実施）

【主 催】 北海道大学広域複合災害研究センター、八雲町、一般社団法人国立大学協会

【対 象】 一般市民、技術者、行政関係者等

【募集人数】 対面参加：100 名（定員に達し次第受付終了。空席があれば当日参加可能です。）

Web 参加：100 名（定員に達し次第受付終了。申込受付後に URL をお知らせします。）

【参 加 費】 無料

【言 語】 日本語

【プログラム】 13 時 30 分 開会挨拶（ビデオメッセージ）

北海道大学総長 寶金清博

13 時 35 分 趣旨説明

北海道大学広域複合災害研究センター長 佐々木貴信

13 時 40 分 基調講演「事前復興とは」

北海道大学名誉教授、北海道大学広域複合災害研究センター客員教授
岡田成幸

14 時 00 分 話題提供

八雲町における防災の取り組み

八雲町危機対策課長 田中智貴

道外先進地域における事前復興の取り組み

アジア航測株式会社顧問 小川紀一郎

木造応急仮設住宅や仮設橋による復旧・復興への貢献

北海道大学広域複合災害研究センター長 佐々木貴信

14 時 45 分 休憩（10 分間）

14 時 55 分 パネルディスカッション

復旧・復興を見据えた八雲町の防災上の課題と備えを考える

15 時 55 分 閉会挨拶

八雲町長 萬谷俊美

【申込方法】 11 月 5 日（木）までに下記の URL から申込フォームにアクセスし、氏名、所属、連絡先、会場参加・Web 参加の別をご記入いただき、送信していただくか、下記のメールアドレスにお送りください。

U R L : <https://www.cnhr.info/1103.html> メール : cnhr_unei@agr.hokudai.ac.jp

お問い合わせ先

北海道大学広域複合災害研究センター 川村 壮（かわむらたけし）

T E L 011-706-4696 F A X 011-706-4695

メール kawamura.takeshi@agr.hokudai.ac.jp U R L <https://www.cnhr.info/>

八雲町危機対策課防災係 横木潤也（よこきじゅんや）

T E L 0137-62-2226 F A X 0137-62-2120 メール kikitaishaku@town.yakumo.lg.jp

U R L <https://www.town.yakumo.lg.jp/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

北海道大学広域複合災害研究センター 令和8年度防災シンポジウム

広域複合災害からの復興と 人口減少時代の事前復興デザイン

令和8年11月9日(月)

時 間：13：30～16：00（13：00開場）

会 場：はぴあ八雲コミセンホール（八雲町本町110-1）

開催方法：対面 + Web配信

【参加申し込み】

- ・参加費は無料です
- ・事前参加申し込みが必要です（11月5日（木）まで）
- ・申込方法：右記QRコードまたは問い合わせ先のメールからお申し込みください
- ・対面参加：定員(100名)に達し次第受付終了（空席があれば当日参加可能です）
- ・Web参加：定員(100名)に達し次第受付終了
申込受付後にWeb参加用のURLをお知らせします

お申し込みはこちら↓



【問い合わせ先】

- ・北海道大学広域複合災害研究センター事務局
メール：cnhr_unei@agr.hokudai.ac.jp
HP：<https://www.cnhr.info/>

◇プログラム

13:30 開会挨拶 寶金清博 北海道大学総長（ビデオメッセージ）

13:35 趣旨説明 佐々木貴信 北海道大学広域複合災害研究センター長

13:40 基調講演「事前復興とは」岡田成幸 北海道大学名誉教授

（北海道大学広域複合災害研究センター客員教授）

14:00 話題提供

「八雲町における防災の取り組み」田中智貴（八雲町危機対策課長）

「道外先進地域における事前復興の取り組み」小川紀一郎（アジア航測株式会社顧問）

「木造応急仮設住宅や仮設橋による復旧・復興への貢献」佐々木貴信（北海道大学広域複合災害研究センター長）

（休憩10分）

14:55 パネルディスカッション

「復旧・復興を見据えた八雲町の防災上の課題と備えを考える」

15:55 閉会挨拶：萬谷俊美 八雲町長

背景写真：八雲町提供（八雲町育成牧場展望台）